

戦 評

大会名	2019年度 第27回岩手県中学校春季バレーボール大会
-----	-----------------------------

男子決勝

会場；渋民運動公園総合体育館

主審； 及川 裕生

副審； 山根 寿

金ヶ崎 2 { 23-25
25-10
25-17 } 1 雫石

試合時間 1 時間 10 分

戦 評

第1セット金ヶ崎は3番及川(雄)、2番佐藤のアタックでリードする。しかし雫石は1番大坊(陽)のアタック、ブロックで追い上げると、9番大坊(心)のサービスエース、10番沼田のスパイクが決まり、もつれた展開となる。終盤、雫石は2番袖林のサービスエースをきっかりに抜け出し、セットを先取する。第2セット、序盤はお互いに点を取り合う展開となった。金ヶ崎はレシーブが安定し、6番セッター石田(愛)からの多彩な攻撃が決まり点差を広げる。さらに5番八重樫を中心にしたブロックが雫石のアタックを次々に捕まえセットを取り戻す。

第3セット、金ヶ崎は3番及川(雄)のアタックが決まり5連続得点をあげ試合を優位にすすめる。雫石は前のセットブロックに捕まった1番大坊(陽)がコースを打ち分け得点を重ね追いつける。中盤金ヶ崎は4番小石川のサーブから6連続得点をあげる。さらに3番及川(雄)が左右からアタックを決めセットを連取し、逆転で優勝を果たした。

7～10行にまとめること

戦評者 遠藤 哲哉

岩手県中体連バレーボール専門部審判委員会

戦 評

大会名	2019年度 第27回岩手県中学校春季バレーボール大会
-----	-----------------------------

女子決勝

会場； 見前南中学校体育館

主審； 岩 淵 陽

副審； 伊 東 歩

沼宮内 2 { 25-15
25-22 } 0 世田米・越喜来

試合時間 0 時間 44 分

戦 評

県新人大会決勝同一カードとなった。雪辱を果たしたい世田米・越喜来は第1セット序盤、5番セッター佐藤のトスワークから1番平田と6番菊池にボールを集め得点する。一方、沼宮内は安定したレシーブから1番岩崎にボールを集める。一進一退の攻防が続いたが、沼宮内のサービスエースが続き、後半一気に突き放し先取する。

第2セットも勢いがついた沼宮内が、どこからでも打って攻める展開となる。追いすがる世田米・越喜来は6番菊池の攻守にわたる活躍により同点まで追い上げる。しかし沼宮内は最後まで攻めの姿勢を崩さず、セットを連取した。沼宮内は新人戦、選抜に続き優勝を飾った。

7～10行にまとめること

戦評者 和田 充弘

岩手県中体連バレーボール専門部審判委員会